

# 1 予算編成にあたって

令和8年度は、「安全と安心を追求し、住み続けられるまちを創る」というスローガンのもと、「龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030」に掲げる各施策の実現に向けた取組をさらに加速させる年です。

私が市長に就任してからの1期4年間は、コロナ禍からの回復や物価高騰、激甚化する自然災害など、困難な課題に直面する中で、市民の皆様の生活の安全・安心を第一に考え、市政運営を進めてまいりました。

2期目を迎える令和8年度は、これまでの取組を確固たる土台とし、私の公約のスローガンである「安全と安心を追求し、住み続けられるまちを創る」の実現に向け、「龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030」に掲げる、「未来創造プロジェクト」、「魅力創造プロジェクト」、「幸せ創造プロジェクト」の3つのリーディングプロジェクトに重点的かつ優先的に取り組むことはもちろんのこと、各施策の取組をさらに加速させる年にしていきます。

リーディングプロジェクト等の具体策であるアクションプランに位置付けた政策的事業や、公共施設及びインフラの整備・維持更新など、これらの施策を着実に実行し、本市のあるべき姿を実現するためには、持続可能な財政基盤の確立が不可欠となります。これまで取り組んできた歳出削減や歳入確保による収支改善の取組を継続しながら事業実施の裏付けとなる財源を確保し、将来世代に過度な負担を残すことのないよう、財政の健全性を維持しながら事業を実施してまいります。

令和8年度の主な取組としまして、小中学校体育館へエアコンを設置するための設計を進めていきます。子どもたちの命と学びの環境を守ることを最優先に災害時の避難所としての機能強化を図ります。また、JR龍ヶ崎市駅東口駅前ロータリー改修事業を推進し安全性と快適性の高い空間の構築に努めます。加えて、「スポーツライミングのまち龍ヶ崎」の推進やプロスポーツチームとの連携によりスポーツの感動に触れることができる環境づくりを進めるなど、心と体の安全・安心の維持、増進にも努めていきます。

これらの取組により、子どもから若者世代、そして高齢者まで、このまちに住まう全ての人々が幸福を実感しながら笑顔で暮らし続けることができるまちづくりを積極的に進めてまいります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

龍ヶ崎市長 **萩原勇**